

初級 UNIT 8 命令文

命令文にはいくつかの種類があります。「～しなさい」や「～するな」だけでなく「～してください」や「～しましょう」も命令文のなかまです。そしてすべての命令文に共通しているのは主語がないことです。

～しなさい

動詞の原形が文頭になる。

Open the window. 窓を開けなさい。

be 動詞の場合は原形 Be になる。

Be careful. 気をつけなさい。

Be a good student. 良い生徒になりなさい。

～するな(否定の命令)

Don't を文頭につけて Don't +動詞の原形 の形になる。

Don't swim in this river. この川で泳ぐな。

be 動詞の文でも Don't を使う。

Don't be late for school. 学校に遅れるな。

～してください(依頼)

Please を文頭につけて Please+ 動詞の原形の形になる。

※please を文末につけることもある。

Please close the door. ドアを閉めてください。

Show me your notebook, please. あなたのノートを見せてください

～しましょう(勧誘)

文頭に Let's をつけて、 Let's+動詞の原形の形になる。

Let's play tennis. テニスをやりましょう。

1. 日本文と同じ意味になるように()に適切な単語を入れなさい。

(1) 夕食の後に英語を勉強しなさい。

() English after dinner.

(2) ドアを開けてください。

()() the door.

(3) この公園の中では野球をしてはいけません。

()() baseball in this park.

(4) テレビを見ましょう。

()() TV.

(5) 良い生徒になりなさい。

() a good student.

2. 日本語と同じ意味になるようにカッコ内の単語を並べ替えなさい。

(1) 私の部屋で音楽を聞きましょう。 (music, listen, to, let's, in my room).

(2) ケン、ここでギターをひくな。 Ken, (the guitar, don't, here, play).

正解1、(1) Study (2) Please open (3) Don't play (4) Let's watch (5) Be

2.(1) Let's  listen to music in my room. (2) Ken, don't play the guitar here.

